

ぐんぐん

TT・少人数便り【10月号】

平成23年10月7日
みやき町立中原小学校
指導方法改善担当 諸石・宮原

楽しかった夏休みが終わり、2学期が始まりすでに1ヶ月が過ぎました。真っ黒に日焼けをした子ども達が登校してくるのを見て、とても温かく、素敵な気分になりました。今回は第4学年と第5学年の9月の学習の様子をご紹介します。

今、4年生は2けたでわるわり算の筆算を学習しています。難しい単元ですが、みんな一生懸命がんばっています。

<第4学年の学習の様子～面積～>

第4学年では、**面積**の学習をしました。面積の単位(cm^2 、 m^2 、 km^2 、 a 、 ha)を学び、その単位を活用して、面積を求める公式(たて×横、一辺×一辺)を見つけ出しました。更に応用として、L字型、十字型、コの字型の図形の面積を求めることにも挑戦しました。単元の終末には、「**がっちりコース**(今までの学習の定着を図る基礎問題コース)」と「**ぐんぐんコース**(基礎を固め、応用問題に挑戦するコース)」を自分で選んでプリント学習を行うコース別学習を行いました。自分でコースを選んで学習に取り組んだことで、児童はとても意欲的に学習に取り組んでいました。また、校長先生、教頭先生、担任、指導方法改善担当の、**4人の教師**がコース別に分かれて一緒に学習をしたことにより、一人一人にきめ細やかな指導ができました。

「L字型の面積はこうして求めます」



「ヒントを見て自分で解くぞ」



<第5学年の学習の様子～平均とその利用～>

第5学年では、**平均**について学習をしました。トマト4個の重さの平均や、1週間に借りた本の冊数の平均など、日常生活には「平均」の考えが数多く使われていることを学び、**平均を求める公式(平均=合計÷個数)**を見つけました。さらに、平均の公式を使って、自分の1歩あたりの歩幅を求め、体育館の縦と横の距離を調べる活動を通して、体験的に平均の利用の便利さを感じることができました。また、2学期から電子黒板を授業で積極的に使用しています。映像を見たり、画面に触ったりして、視覚・感覚的に学ぶことができ、平均の考えに不可欠な「ならず」「1つ分の見当をつける」といった感覚を養う学習に、非常に有効でした。

「電子黒板で奇数を見つけます」



「自分の歩幅の平均は何m？」

